



生活困窮者自立支援全国ネットワークでは、随時、会員 を募集しています。私たちと一緒に誰もが暮らしやすい 社会づくりをしていきませんか?詳しくはホームページ (https://life-poor-support-japan.net) をご覧ください。

# 生活困窮者自立支援全国研究交流大

多重不安の時代にあって 生活困窮者自立支援制度と伴走型支援を問う

2022年 11月27日 [日]

PM 全体会2

発行:2022年11月18日

見どころ・聞きどころ

支援者支援 10:00 ~ 12:00

## 「生活困窮者支援における支援者支援とは~支援者自身を孤立させないネットワーク~|

パネラー

あや ①かながわ生活困窮者自立支援ネットワーク 事務局 川崎

②福岡県困窮者支援ネットワーク みんなネット 代表 権藤 俊介

③鹿児島県 社会福祉課

永留 康秀 主幹兼地域福祉支援係長 地域福祉支援係主查 菊池菜穂子

(企画委員会メンバー) 姶良市社会福祉協議会 丸野 地域在宅福祉課地域福祉係長

④NPO法人コミュニテイワーク研究実践センター 主任 佐渡 洋子 (後方支援プロジェクト)

コメンテーター

⑤中核地域生活支援センターがじゅまる センター長 (市川市生活サポートセンターそら主任相談支援員)

⑥厚生労働省 社会·援護局地域福祉課

生活困窮者自立支援室 室長補佐

朝比奈ミカ

光俊

余語 卓人

新型コロナウイルス感染症により、生活困窮者支援の現場は大き な混乱とともに、今後の災害時などにおいてもますます必要性が高 まっていくことは、おそらく現場の皆さんも肌で感じてこられたところ だと思います。支援者自身が孤立しないためにも、皆さんが現場で 担ってきた課題や経験知をシェアし、それぞれの地域でフォローアッ プできるような官民が連携したネットワークが必要とされています。

分科会9では、各地域で支援者のネットワークをつくり、支援者支 援に取り組んできた各地の実践を紹介します。それぞれの地域で工 夫をこらし、支援者を孤立させないネットワークが育まれてきました。 生活困窮者支援がより良いものになるよう、情報共有をとおして、皆さ んの地域のヒントになることを願っています。

(企画担当者:佐渡洋子)

### コーディネーター

⑦生活困窮者自立支援全国ネットワーク 事務局長 行岡みち子

# 全体会2 14:00~16:00 「私たちが住みたい地域でつながることの意味を考える」

今年の大会の「しんがり」として、

1) 相談することが苦手な人と、どのように出会い、どの ようにつながっていくのか。日々の何気ない話や愚痴を 聞くことを含めて、日常のつながりの意義やそのつなが りをどのように生かすのか。相談したい人が感じるバリ アを解消した実例などを踏まえて、相談しやすい工夫に ついて紹介します。

そして、

2) 関係者、支援者・相談者同士の分断を起こさないよ う、制度間の分断を克服する視点から、人々が支えあう 地域社会づくりを皆さんと一緒に考えます。

相談者、支援員が元気になるメッセージを、大会をしめ くくる全体会2から発信していきたいと思います。

(企画担当者:駒村康平)

#### パネラー

①NPO法人パノラマ 理事

給木 晶子

②生活困窮者自立支援全国ネットワーク 顧問 (津田塾大学 客員教授)

厚子 村木

③NPO法人ユニバーサル就労ネットワークちば

鈴木 由美

4NPO法人全国コミュニティライフサポートセンター 理事長

池田 昌弘

⑤座間市福祉部参事/福祉事務所 所長

林 星一

### コーディネーター

⑥生活困窮者自立支援全国ネットワーク (慶應義塾大学経済学部 教授)

駒村 康平

